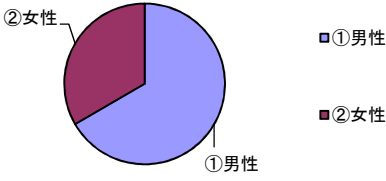
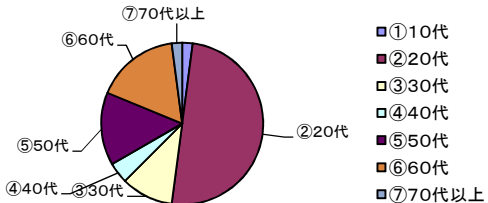
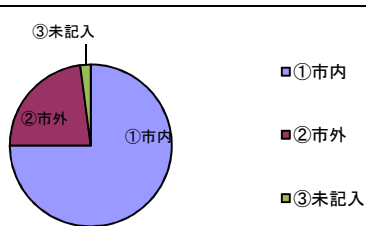
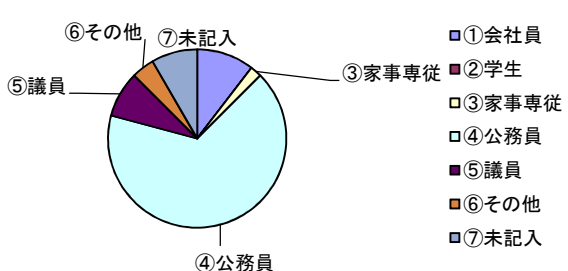
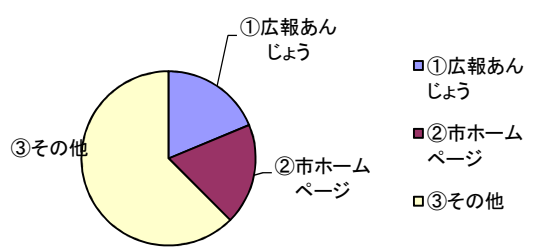
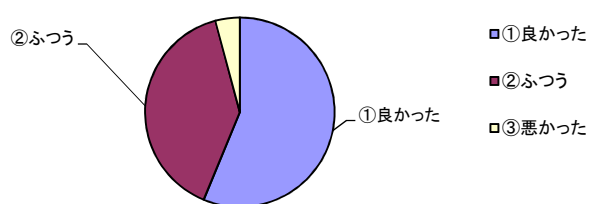


平成27年度 安城市公開行政レビュー 傍聴者アンケート

■回答者:48人(一般傍聴者24、新規職員24)、回答率:55%

質問項目		回答	率	主なご意見等
1 性別	①男性	32	66.7%	 ■①男性 ■②女性
	②女性	16	33.3%	
2 年代	①10代	1	2.1%	 ■①10代 ■②20代 ■③30代 ■④40代 ■⑤50代 ■⑥60代 ■⑦70代以上
	②20代	24	50.0%	
	③30代	5	10.4%	
	④40代	2	4.2%	
	⑤50代	7	14.6%	
	⑥60代	8	16.7%	
	⑦70代以上	1	2.1%	
3 お住まい	①市内	36	75.0%	 ■①市内 ■②市外 ■③未記入
	②市外	11	22.9%	
	③未記入	1	2.1%	
4 ご職業	①会社員	5	10.4%	 ■①会社員 ■②学生 ■③家事専従 ■④公務員 ■⑤議員 ■⑥その他 ■⑦未記入
	②学生	0	0.0%	
	③家事専従	1	2.1%	
	④公務員	32	66.7%	
	⑤議員	4	8.3%	
	⑥その他	2	4.2%	
	⑦未記入	4	8.3%	
5 レビューを何でお知りになりましたか。(複数回答あり)	①広報あんじょう	9	18.8%	 ■①広報あんじょう ■②市ホームページ ■③その他
	②市ホームページ	9	18.8%	
	③その他	30	62.5%	
6 全体の進行管理はいかがでしたか。				【その他の内訳】市役所(職場)から24人  ■①良かった ■②ふつう ■③悪かった
	①良かった	27	56.3%	
	②ふつう	19	39.6%	
	③悪かった	2	4.2%	
【意見】				・進行役の方がまとめながら適切に進行されていたと思います ・コーディネーターがやさしすぎる ・コーディネーターがコントロールできておらず、かみ合わない部分があった。

7 職員の説明はいかがでしたか。	①わかりやすかった	12	25.0%	①わかりやすかった ②ふつう ③わかりにくかった ④無回答
	②ふつう	35	72.9%	
	③わかりにくかった	0	0.0%	
8 評価員の質問はいかがでしたか。	①良かった	30	62.5%	①良かった ②ふつう ③悪かった ④無回答
	②ふつう	15	31.3%	
	③悪かった	2	4.2%	
9 市民評価員が発言できる場を設けましたがどうでしたか。	①良かった	37	77.1%	①良かった ②ふつう ③悪かった ④わからない ⑤未記入
	②ふつう	8	16.7%	
	③悪かった	0	0.0%	
10 市民を主体としたメンバー構成についてどうでしたか。	①良かった	27	56.3%	①良かった ②ふつう ③悪かった ④わからない
	②ふつう	15	31.3%	
	③悪かった	3	6.3%	
11 行政側の説明をスライドを用いて行いましたがいかがでしたか。	①わかりやすかった	25	52.1%	①わかりやすかった ②ふつう ③わかりにくかった
	②ふつう	21	43.8%	
	③わかりにくかった	2	4.2%	

1.2 今後もしレビューのような外部の評価を実施したほうがよいと思われますか。	①毎年実施すべきである	19	39.6%
	②定期的に実施すべきである	26	54.2%
	③必要ない	2	4.2%
	④無回答	1	2.1%
	【意見】		
	・もっと市民の方に参加していただけるとよいと思います。 ・市長のやる気あることよくわかりました。 ・私は一般市民参加ですが行政の計画性など知る機会になり、興味もてる。 ・実施するのは良いが「縮小すべき」は必要ない。 ・公開行政レビューはどれだけコストが掛かっているのか？ ・定期的でよいと思うが、従前が毎年ならば。 ・頻度を減らす		
1.3 今後、評価対象にした方がよいと思われる事業（公共サービス）はありますか。	①ある	6	12.5%
	②特にない	36	75.0%
	③無回答	6	12.5%
	【意見】		
	・防災と高齢・障害者はセットで進めるべき。災害弱者をいかにへらすか。 ・図書情報館の役割について。JR安城駅・名鉄新安城駅周辺のまちづくりについて ・市内の公園管理について、私の住まいの近くに池浦西公園がありますが植木を植えてもすぐ枯れてしまう「土」がわるいと言われています（保水力がないためのようです）。 ・地域包括支援センター運営事業 ・デンパーク、マーメイドパレス等有料施設関連 ・南吉事業 ・環境首都推進（興味があるので）		
1.4 その他今回のレビュー全般へのご意見・ご感想などご記入ください。	【意見】		
	・まちづくりの主体は市民です。市民が快適に暮らせるまちをつくるには、市民の意見を知ることが必要なので、こういった場を設けることはとても意味があるのではないかと思います。 ・時間配分のとおりに進められていて集中力が切れなかった。市民の率直な意見、特に介護について現場の意見を聞くことができてよかった。 ・段々改善されてよくなっている。一般市民の傍聴をもっと多く期待したい。 ・全体の流れ、雰囲気を作るにあたって、コーディネーターの方の貢献、影響力が非常に大きいと感じました。 ・市民評価員で1度も発言のない方が多くみえたのが残念。 ・行政評価委員は同じ人でないほうがよい。 ・活発な意見交換の場としてよかったと思います。 ・1. 説明する管理職(員)が、事業の本当の目的を認識していない。2. 従って、説明が外郭的、第3者的(ひとごと)(やらせ)、「費用対効果」の硬直した視点になっている。3. 管理職は実践の第一線に立会い、「当事者としての感覚」を身につける、磨くことが第一。その皮膚感覚がないことには始まらない。4. IT、情報公開の手段に溺れてはいけない。 ・配布資料に当日のスライドの資料も添付すると良かったと思う。内容がかみ合わないところがあった。改めて、お話を聴けたらと思います。よろしくお願いします。 ・1つのテーマでの時間では少なすぎる。 ・質問に対しての準備が不十分。 ・市民から直接意見をもらえる大切な場だと感じました。 ・市議会議員の方5名ほど確認できましたが、最小でも28名中14名は来ないと、やる気を実感することできない様におもいます。農務課は、デンパーク行事でしかたありませんので来ていない事納得の上、私が感じたことは、安城市役所の方は非常にまじめに取り組もうとしている方多いと思いました。今日来ている職員の方は、以前より、まじめに考えながら仕事している人ばかりでした。行政評価員1名欠席されていますが、補欠者が参加するよう改善されると、多くの意見も出しやすいのではないかと思います。事業NO.3、土地確保の為、空家空地の税率をもっと上げてはと思います。生活道路ですが、もっと一方通行道路を増やすと通行量制限され安全、音、振動等問題解決できると思う。 ・活発な意見が出てわかりやすい回答もあり内容をより理解する事が出来ました。ありがとうございました。 ・多くの意見、多方面からの意見が聞け参考になった。 ・10代、20代の人の参加が少ないように感じた。未来を担っていく世代に行政事業を理解してもらうことも必要である。市民評価員に10代、20代を。傍聴者も若者が増えると良い。マイクの調子が悪かった？少々聞きづらい時もあった。		